



2019年9月27日

報道関係各位

日本商工会議所青年部

9月20・21日、北海道の青年経済人622人が一堂に会する 日本商工会議所青年部第32回北海道ブロック大会(滝川市)を開催



(記念式典：主催者挨拶の様子)



(記念式典：参加者の様子)

日本商工会議所青年部（以下日本Y E G／田中暢之会長・各務原商工会議所青年部所属）は、2019年9月20日（金）・21日（土）の両日、北海道滝川市にて、北海道を中心に622人の青年経済人が参加する日本Y E G第32回北海道ブロック大会を開催しました。

ブロック大会とは、経済・社会環境が大きく変化する中で、企業と地域社会の次代を担う青年経済人が互いに交流と連携の輪を拡げ、企業の発展と豊かな地域社会の形成に果たす商工会議所の役割を認識し、その実現のために青年経済人として何をなすべきかを研究し研鑽することを目的に、全国9ブロックにて開催しており、滝川市でのブロック大会の開催は3回目となります。

20日は、北海道の商工会議所青年部（以下、Y E G）の指導的役割を担う会長らが集まり、Y E Gの直面する課題について意見交換を行う会長会議を実施しました。21日には、たきかわ文化センターで記念式典を開催後、6つの分科会を実施。赤平市炭鉱遺産の見学、たきかわスカイパークでグライダーの搭乗体験ができる内容や、今話題のI R（統合型リゾート）誘致についての講話やI Rを実体験できる内容のほか、日本Y E Gのスケールメリットを活用するビジネス交流会等を行いました。また、講師に参議院議員で前北海道知事の高橋はるみ氏を招き、「北海道経済の展望とY E Gへの期待」をテーマにした記念講演を行いました。

日本Y E G田中会長は、記念式典の挨拶で「日本の経済を支えているのは中小企業であり、このY E Gは中小企業の経営者の集まりである。新たな時代をむかえ、北海道内外より多くの同志が滝川に集まった。Y E Gの歴史は平成とともに歩んできた。この変化しつづける時代に地域を支えるのがY E Gであり、Y E Gとして、またY E G会員の一人として、激動の時代を乗り越えるためには未来を見据えた行動をとることが必要である。自社を想い、地域を想い、そして日本の将来を想い、未来を創り上げて参りましょう。」と話しました。



【お問い合わせ先】

日本商工会議所青年部 広報委員長 宮崎映行

TEL : 080-1740-8097 Mail : hideyuki119@gmail.com

(日本商工会議所青年部ホームページ) <https://yeg.jp>



【商工会議所青年部（YEG）とは】

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う青年経済人の相互研鑽の場として、また、資質の向上と会員相互の交流を通じて、自企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

「YEG」とは、商工会議所青年部の英語名（Young Entrepreneurs Group = 若き企業家集団）の頭文字をとったもので、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト（若さ、情熱、広い視野）を持った経営者 = Youth, Energy, Generalist を表しています。

2019年5月現在、日本YEGに加入の青年部は418カ所を数え、その会員数は34,000名を超えます。YEGでは、地域の経済的発展の支えとなるべく、全国各地でのコンベンションの開催、地域からの要望や意見を集約し提言を行う活動、経営課題を解決するための事業、講演会・セミナーなどの研修事業、国際的な交流活動などを行っています。